

【資料2-2】群馬県社会福祉協議会 デジタル化業務
ヒアリング審査基準書

審査項目	詳細項目	着眼点	配点 (1名分)
業務実績	事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の実績件数が十分である ・事業実績が本システム調達・開発業務と類似している ・運用保守の実績期間が十分である 	10
提案内容評価	工夫・積極性	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業の趣旨や内容を理解しているか ・提案者の強みや実績を活かした工夫(独創性)がみられるか ・積極性があり前向きな提案がみられるか 	10
	機能性	<ul style="list-style-type: none"> ・本会の業務を十全に執行することのできるシステムとなっているか ・人事異動、組織再編に柔軟に対応できるシステムとなっているか ・本会規程等に変更があった際、対応できる拡張性のあるシステムとなっているか 	10
	操作性	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者にとって使いやすくわかりやすいデザインになっているか ・管理者側も操作しやすく効率的に運用しやすいシステムとなっているか ・入力フォーム等がわかりやすいか 	10
	セキュリティ対策・データ保全	<ul style="list-style-type: none"> ・申請データ等の個人情報を含むデータについて、具体的かつ十分なセキュリティ体制が確保されているか ・データバックアップ体制について具体的かつ十分な方針が定まっているか 	10
	スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・仮運用並びに正式運用開始に合わせた、準備作業、研修、最終調整等を含めたスケジュールが具体的かつ詳細に定まっているか。 ・追加事項や定期的な打合せを含め、トラブルを想定して柔軟に対応できるよう計画されているか 	10
保守・サポート体制	導入計画	<ul style="list-style-type: none"> ・データ移行、不具合修正、最終調整などを含めたシステム導入の方針が定まっているか ・正式運用開始前に利用者が十分に利用開始できるような研修計画が定まっているか ・管理者側に対する利用開始支援の計画が定まっているか 	10
	運用保守	<ul style="list-style-type: none"> ・システム障害発生時の対応について具体的な方針が定まっているか ・ケースに応じた障害対応の仕組み、想定が十分に取られているか ・専任担当者による問い合わせ対応の仕組みが整っているか ・遠隔操作などにより、柔軟な対応が可能であるか 	10
見積費用	導入経費の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・提案内容に対する導入経費は適正であるか (提案内容を簡略化して経費を抑えたりしていないか) (本体価格が安価な代わりに追加費用が発生したりしていないか) 	10
	運用保守経費の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・提案内容に対する運用保守経費は適正であるか (保守内容は必要十分な対応が追加費用なしに行える内容になっているか) 	10
合計			100

●審査方法

- ・四つの審査項目を設け、各項目の詳細について個別に評価を行う
- ・各審査項目毎に配点を割り振り、5名の合計で評価を行う
- ・評価の合計点は5名で合計500点とする(100×5名)
- ・評価の合計点が最も高い者を受託候補者として特定する